

## 新生児医療連絡会 2024年第1回総会 議事録

日 時：2024年7月14日(日)18:15～19:35

会 場：グランキューブ大阪 10階 1009会議室（第8会場）

（議題中すべて敬称略）

- ・会員85名が出席して開催された。

### I. 報告事項

#### 1. 2023年度決算報告（荒堀仁美）

- ・2024年第1回役員会（4/20、福岡）にて2023年の会計報告が行われ承認された。
- ・上記について報告された。

#### 2. 会員状況（2024年7月14日現在）（杉浦 弘）

1) 会員数 **473名**

2) NICU代表 **245施設**

3) 新入会（2023/11/4～2024/7/13）

（申請日）

23/11/04	近藤雅楽子	（東京都立墨東病院 新生児科）
23/11/22	中嶋 敏紀	（小倉医療センター 小児科）
23/12/02	藤吉 順子	（九州医療センター 小児科）
23/12/21	利光 充彦	（和歌山県立医科大学附属病院 小児科）
24/01/06	玉置 一智	（たくこどもクリニック 小児科・小児在宅医療）
24/01/06	江頭 智子	（佐賀病院 小児科）
24/02/07	内田優美子	（奈良県立医科大学附属病院 新生児集中治療部門）
24/02/07	渡邊 真平	（東北大学病院 周産母子センター）
24/02/13	扇谷 絢子	（奈良県総合医療センター NICU）
24/03/01	安岡 和昭	（九州大学病院 小児科）
24/04/01	大橋 祥子	（東京都立大塚病院 新生児科）
24/05/13	渡部 功之	（獨協医科大学 小児科）
24/06/11	片岡 大	（公立豊岡病院 小児科）
24/06/17	川谷 圭司	（大阪大学大学院医学系研究科 小児科）

- ・上記のとおり会員数・NICU代表数・新入会者が報告された。

#### 3. 幹事・都道府県代表の交代（杉浦 弘）

1) 幹事

東北幹事

- ・渡辺 達也（宮城県立こども病院） ⇒新井浩和（秋田赤十字病院）

### 近畿幹事

- ・芳本 誠司（兵庫県立こども病院） ⇒河井昌彦（京都大学医学部附属病院）
- ・熊谷 健（和歌山県立医科大学） ⇒越田繁樹（滋賀医科大学医学部附属病院）

### 中国・四国幹事

- ・三浦 真澄（鳥取大学医学部附属病院） ⇒吾郷真子（島根大学医学部）

## 2) 都道府県代表

### 宮城県

- ・渡辺 達也（宮城県立こども病院） ⇒埴田卓志（同左）

### 兵庫県

- ・芳本 誠司（兵庫県立こども病院） ⇒藤岡一路（神戸大学医学部附属病院）

### 奈良県

- ・西久保敏也（奈良県立医科大学附属病院） ⇒内田優美子（同左）

### 和歌山県

- ・熊谷 健（和歌山県立医科大学） ⇒利光充彦（同左）

### 鳥取県

- ・三浦 真澄（鳥取大学医学部附属病院） ⇒宮原 史子（同左）
- ・上記のとおり幹事・都道府県代表の交代が報告された。

## 4. News Letter No.70の発行（荒堀仁美）

2024年2月1日に発行した。

- ・上記の発行が報告された。

## 5. News Letter 寄稿（杉浦 弘）

働き方改革に向けたNICU内での看護師による特定行為をテーマにした寄稿Letterを会員専用サイトに掲載した。

「当院NICUにおける特定行為修了者の活動について」

井出 康介 様（滋賀医科大学医学部附属病院NICU 特定看護師×臨床工学技士）

- ・上記の公開が報告された。

## 6. 会員勉強会の開催（杉浦 弘）

「新生児領域における令和6年度診療報酬改定」をテーマに祝原賢幸先生（大阪母子医療センター新生児科）を講師に迎え会員向け勉強会を実施した。

当日の講義スライドと質疑応答のまとめを会員専用サイトに掲載した。内容の一部または全てを無断で転用することは固くお断りいたします。

- ・上記の実施が報告された。

## 7. NICU マニュアル第6版の制作 (徳久琢也・細野茂春)

- 1) 編集責任者：細野茂春先生・徳久琢也先生・中西秀彦先生
- 2) 共同編集者：4～5名を選出し作業を分担
- 3) 方針：
  - ・第6版はNICUの診療に即した最低限新規項目の追加が主で、大改訂は第7版で。
  - ・新規追加項目は以下のとおり。  
「母体ステロイド投与、無痛分娩、母体精神疾患（精神疾患患者からの出生児）、出生時・乳児期の外性器異常、性分化疾患：出生時の対応、EtCO<sub>2</sub>、脳機能モニタ（aEEG）、声門上気道デバイス、胎盤血輸血、低侵襲サーファクタント投与（INSURE/LISA）、医療ケア児への支援制度と課題」
- 4) 今後の予定：2025年4～7月を目途に発行を予定
  - ・上記の進捗が報告された。

## 8. News Letterの発行形態 (荒堀仁美)

現在は紙の冊子を発行し毎年2月に年会費請求とあわせて会員に頒布しているが、冊子体の発行とあわせてPDF版の会員専用サイトへの掲載案について役員会で審議した。

- ・直近5年間のNews Letterについては、PDF版を会員専用サイトに掲載することが報告された。その際、了承の得られていない著者への確認を行う。
- ・今後の執筆者には、会員専用サイトへの掲載の承諾もあわせて取得する。
- ・5年以上前のNews Letterについては、目次を会員専用サイトに公開する。

## 9. R6年度診療報酬改定について (杉浦 弘)

- ・診療報酬の件については、小児科学会新生児委員会が中心となって進めることが、小児科学会の理事会で議論された。連絡会としては協力していく方針である。
- ・働き方改革については、周産期・新生児医学会が中心となって進めていくことになっている。同様に連絡会としては協力体制を取る。

## 10. 今後の予定

- 1) 第68回日本新生児成育医学会学術集会 **1日目**
  - ・2024年第3回役員会 **11月8日(金)昼食時** 松本
  - ・2024年第2回総会 **11月8日(金)夜** 松本
  - ・上記の内容を確認した。
- 2) 関連学会との合同シンポジウムの開催について (杉浦 弘)
  - ・2024年11月に松本で開催される第68回日本新生児成育医学会・学術集会で、連絡会が関連する以下2つのシンポジウムが予定されていることが報告された。

「患者・家族中心の新生児医療へのイノベーション

～特定行為研修修了者を活用したタスクシフト/シェア～

(日本新生児看護学会×新生児医療連絡会)

「能登半島地震でできたこと、できなかったこと、やりたかったこと」

(日本新生児成育医学会災害対策委員会×新生児医療連絡会)

## II. 総会講演

座長：徳久琢也

18:35～19:15 「児童発達支援センターからNICUへのFeed back

～発達支援と多職種ケアへの提言～

橋本 武夫 先生 (若楠児童発達支援センター)

・上記のとおり総会講演が行われた。